

公立森町病院

			受付時間	月	火	水	木	金	備考
内 科	初診	午前	8:00～11:30	廣岡正史 岩本達治	鈴木勇三	岩本達治	廣岡正史	松家健一	月曜日:第1・3・5週 廣岡／第2・4週 岩本
	再診			松家健一 岩本達治	廣岡正史	廣岡正史	岩本達治	廣岡正史	
	初診	午後	13:00～15:30				岩本達治 松家健一		木曜日:第1・3・4週 岩本／第2・5週 松家
	再診			中村昌樹		松家健一	松家健一	岩本達治	
内 科 (専門外来)	循環器 ペースメーカー	午前	8:00～11:30					城向裕美子	毎月第2・4金曜日
	リウマチ 膠原病	午後	13:00～15:30	小川法良					
	肝臓・すい臓		13:00～16:00					森下宗自	毎月1回の金曜日:3/5、4/2、4/30
	呼吸器	午前	8:00～11:30		鈴木勇三				
	神経内科						石川邦子		毎月第4木曜日
		午後	13:00～15:30		鎌田 皇				毎月第2火曜日
	もの忘れ外来	午後	13:00～15:30 (完全予約制)				石川邦子		毎月第4木曜日
	心療内科		13:00～15:30 (完全予約制)			二宮貴至			毎月第2・3水曜日: 2/18(木)、3/10、3/17、3/31、4/14、4/21
	禁煙外来		14:30～16:00 (完全予約制)			水野義仁			
外 科	初再診	午前	8:00～11:30	大場浩次	児玉 乾		中村昌樹 児玉 乾	大場浩次	診察状況により受付終了が早まる場合があります。
外 科 (専門外来)	形成外科	午前	8:00～11:30		山田萌絵				
	痛み治療	午後	13:00～15:30					鳥居英文	毎月第1金曜日
整形外科	初診	午前	8:00～10:45	井出浩一郎	伊藤禎志 鳥養栄治	渡邊 悠	山田智裕	増田文郎	診察状況により受付終了が早まる場合があります。 火曜日:第1・3・5週 伊藤／第2・4週 鳥養
	再診		8:00～11:30		岡本庄造	岡本庄造		岡本庄造	
整形外科 (専門外来)	リハビリ	午後	14:00～15:00 (完全予約制)	永房鉄之					毎月第1・3・5月曜日
歯科口腔外科		午前	月・火 8:30～11:00 水・金 8:15～11:00	大高千明	大高千明	林祐太郎	大高千明	大高千明	
		午後	火・木 13:00～15:00 水・金 13:00～16:00	大高千明	大高千明	林祐太郎	大高千明	加藤文度	
耳鼻咽喉科		午前	8:00～11:00	細川久美子	石川竜司				
			9:30～11:30	補聴器外来					
		午後	13:00～15:30			森本雅太 補聴器外来			毎月第2・4水曜日 毎月第2水曜日
眼科		午後	13:00～15:30	高山理和			藤井爽平		
泌尿器科		午前	8:00～11:00			杉山貴之			受付時間:再診は、8:00～11:30
		午後	13:00～15:30				宇佐美隆利		
皮膚科		午前	8:00～11:30			福地健祐	中澤慎介	伊藤泰介	
小児科		午前	8:00～11:30	戸田 克	戸田 克	戸田 克	幸田昌樹	戸田 克	
		午後	13:30～16:00	—	—	戸田 克	夏目 統	戸田 克	木曜日:第2・4週 アレルギー・外来／第1・3・5週 一般小児
	乳児検診	午後	13:30～15:00				戸田 克		木曜日:第2・4週
	予防接種		13:30～16:00		戸田 克				木曜日:第1・3・5週
予防接種(成人)		午後	14:00～14:30			水野義仁			

森町家庭医療クリニック

		受付時間	月	火	水	木	金	備考
午前		8:15～11:30	棚橋信子 堀井敦史 柴田靖美 久保田紗英	中村昌樹 堀井敦史 山田智子 柴田靖美 福地芳浩	安部公崇 柴田靖美 松永 拓 福地芳浩 二宮貴至	鳴本敬一郎 松永 拓	棚橋信子 堀井敦史 岩田智子 遠藤美穂	二宮:毎月第2・3・5水曜日 2/18(木)、3/10、3/17、3/31、4/14、4/21 巡回診療:第2(金)上野平公民館／第4(金)三丸会館 予防接種は毎日行っています。お問い合わせください。
午後		13:00～16:00	水野義仁 柴田靖美 小串真澄	堀井敦史 山田智子 柴田靖美	棚橋信子 安部公崇 松永 拓	休診	鳴本敬一郎 岩田智子 遠藤美穂 (臨床心理士)	木曜の午後は休診となります。

※都合により、担当医師・診療時間に変更される場合があります。詳しくは、病院・クリニックまでお問い合わせください。

お問い合わせ先 ◇公立森町病院／TEL:0538-85-0270 ◇森町家庭医療クリニック／TEL:0538-85-1340

病院だより



基本理念

患者さまの人権を尊重し、心の通った医療を実践することで、地域と共にある病院を目指します。



令和3年
年頭所感

院長 中村昌樹



新年あけましておめでとうございます。毎年、この挨拶から始めていますが、今年は心から「おめでとう」と言えないのが正直なところです。昨年は新型コロナウイルス対策に明け暮れた1年でした。そして、それは年が明けても続いています。普通の生活を送れることが、いかに有難い事を思い知らされた気がします。

今回のパンデミックは、世界中の人々に、多かれ少なかれ生活上の制限をもたらしています。相手は自然の驚異です。こんな時こそ、人類みんなで力を合わせて乗り越えていかなければなりません。

昨年のコロナ対策については、地域の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。年が明けても引き続き感染対策を継続していかなければなりません。そのような状況の中でも、とにかく新たな年を迎えることができたことは、有難いことです。丑年にあやかって、牛歩のごとく着実に前に進んでいきたいものです。本年もよろしくお願い申し上げます。

特集 子宮頸がんワクチンについて ～小児科より～

患者サービス向上委員会

第4回森町病院川柳大会作品紹介

※病院だより「春夏秋冬」を森町内全戸配付しています。有意義な情報をお伝えできるよう努めてまいりますので、ぜひご覧ください。

公立森町病院

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷391-1
TEL:0538-85-2181／予約専用:0538-85-0270
http://hospital.town.morimachi.shizuoka.jp/



森町家庭医療クリニック

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷387-1
TEL:0538-85-1340
http://www.morimachi-fc.com/



表紙写真について

今年も病院ボランティア「かわせみの会」の方々と有志の方が立派なお正月用玄関飾りと門松を作成してくださり、病院の正面玄関が美しく飾られました。

特集

子宮頸がんワクチンについて

～森町病院小児科より～

日本人女性の子宮頸がんの一生の間にかかる確率は1%強、子宮頸がん死亡するリスクは0.3%です。つまりおおむね日本で年間3000人の女性が子宮頸がん死亡しており、これは決して少ない数です。

子宮頸がんの厄介なところは、多くのがんは高齢者がかかるものであるのに対し、比較的若い世代の女性がかかることです。これは若い世代で子宮頸がんを発症するタイプのウイルスが、日本においても流行の主流となってきたからです。そのためここ20年ほどで、20～30代の若い世代での子宮頸がんの増加が顕著になってきているのです。こどもが小さい頃に母親が死亡する原因となるため、マザーキラー(母殺し)のがんと言われたりもします。

日本において子宮頸がんが増加をしている一方で、世界的にはワクチンの効果がだんだん証明されてきており、子宮頸がん撲滅の可能性も出てきました。

しかし日本において子宮頸がんワクチンの普及は一向にすすんでおりません。

これはワクチンの有害事象と副作用とを混同して、「ワクチンは怖いものである」という認識が社会に広まってしまったことによるものです。

用語について説明しておきますと、副作用は因果関係を否定できないものを指す一方で、有害事象は因果関係の有無を問いません。

よく引き合いにだされる例えとして、「ワクチン接種後に交通事故に遭っても有害事象として数えられる」というのがあります。交通事故なんて一見ワクチンと関係のなさそうなものですね。ワクチンの使用後に起きた有害事象のうち、どれぐらいがワクチンのせい、もしくは無関係なのかをどう区別

するのかというと、ワクチン接種した群と接種していない対照群を比較するのです。ワクチンのせいでふらついて交通事故に遭う確率が高くなっていれば、対照群と比較してワクチン群で交通事故の報告数が多くなります。

子宮頸がんワクチンにおいて、有害事象の確率を調査したものがありません。2013年に行われた名古屋スタディです。子宮頸がんの副作用と思われる24項目にわたる症状について調査を行い、ワクチンを接種した人と接種していない人で差はみられなかったという結論が得られました。副作用と思われるていたのは、思春期の女子にもともと多い症状だったのです。

子宮頸がんワクチンは、定期接種として中止されておらず、対象年齢で希望があれば無料で接種が可能なワクチンです。もちろんまだ副作用の点で納得がいかない場合、接種をしないのも選択肢の1つです。しかし、ワクチンの効果と副作用のことを知ってワクチン接種を選択する権利を知らずに過ごしてしまうというのも問題です。

女子中学生とその保護者の方は、ぜひ家族で子宮頸がんワクチンの接種について考えて欲しいと思います。疑問に思うことがあれば医療機関にご相談ください。



「川柳大会」を行いました

～患者サービス向上委員会より～

病院にかかわるすべての方が楽しめるイベントとして「第4回森町病院川柳大会」を行いました。応募期間は10月5日から10月30日までの約1ヶ月弱と短い期間でしたが、予想を大幅に上回る応募をいただきました。

その楽しく個性あふれる作品の中から、「特別賞」として「中村院長賞」「患者サービス向上委員長賞」「患者サービス向上委員会賞」を選考しました。また、中村医師の川柳に精通したご友人にも選考をお願いし、「たもん賞」として「天位」「地位」「人位」を選考していただきました。

患者様からは、入院生活で感じた素直な気持ちや、職員とのやり取りなど、元気に、前向きに、ユーモラスに表現した作品が数多くありました。今回はその受賞作品を紹介します。



特別賞

中村院長賞

初ものの 病院食に 森の柿

入院の間にもささやかな幸せを見つける感性、又それを支える栄養士の気づかいがよい。

患者サービス向上委員長賞

患者サービス向上委員会賞

声聞こえ 家族へ急ぐ 階段の退院 天国へ 行って見たいな 日帰りで

たもん賞



天位

ひ孫婆 立てよ歩めよ 日々変化

やさしいまなざしで「立てよ、歩めよ」と願いを込めています。

おとうさん あいに行ければ いいのにな

気持ちを素直に詠んでいます。おとうさんが今いる場所をどう想像するかによって、何通りにも詠めます。

地位

夜が明け 介護の疲れ 浅い夢

頭も身体も、まだ緊張がじゅうぶん解けていないのかもしれません。

なにごとも きおくなくして 涙ぐむ

これも気持ちを素直に詠んでいます。「涙ぐむ」主体をどう想像するかによって、複数通りに詠めます。

人位

秋雨や 家の方みて 涙ぐむ

天気も寂しくさせているかもしれませんね。

リハビリを 家でやってる ごめん嘘

家でもちゃんとやって、成果を見せつけましょう。